

# **特色インクガイド** WH MT

## はじめに確認すること

パソコンにインストールしている VersaWorks のバージョンを確認し、仕様に合った取扱説明書をご覧ください。

VersaWorks ロゴ	取扱説明書
Roland VersaWorks	- 本書
Roland VersaWorks Dual	
VersaWorks VersaWorks 6	https://webmanual.rolanddg.com/VersaWorks6

#### ホワイトインク、メタリックシルバーインクをお使いの場合は、必ずお読みください。

本書では、ホワイトインクおよびメタリックシルバーインクの特性、注意事項、メンテナンス、およびそれら のインクを使った印刷方法について説明しています。その他の事柄については、お使いのプリンターの『セッ トアップガイド』および『ユーザーズマニュアル』をご覧ください。 このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- ・本製品を、正しく安全にご使用いただくため、また性能を十分理解していただくために、この取扱説明書を 必ずお読みいただき、大切に保管してください。
- ・ 本書の内容の一部または全部を、無断で複写・複製することはできません。
- ・ 本製品の仕様ならびに本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
- 本製品および本書の内容について、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら、 当社あてにご連絡ください。
- 本製品の故障の有無にかかわらず、本製品をお使いいただいたことによって生じた直接ないし間接的な損害
   に対して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品により作られた製作物に対して生じた、直接ないし間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負い ません。

本ソフトウェアおよび本マニュアルの著作権は、ローランドディー.ジー.株式会社にあります。本ソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

Roland VersaWorks および Roland VersaWorks Dual は、ローランド ディー . ジー . 株式会社の登録商標です。 Windows<sup>®</sup> は、米国 Microsoft<sup>®</sup> Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 Pentium<sup>®</sup> は、米国インテル社の登録商標です。

Macintosh は、米国 Apple Inc. の登録商標です。

Adobe、PostScript、PostScript 3、及び Illustrator は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国々における商標または登録商標です。©2007 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

ソフトウェア アプリケーションまたはユーザー用資料に表示されている PANTONE® カラーは、PANTONE が指定する規格に適合していない場合があります。 正確なカラーについては、現在の PANTONE カラー出版物でお調べください。 PANTONE® および Pantone LLC の他の商標は Pantone LLC が所有しています。© Pantone LLC, 2012.

Pantone LLC は、ローランド ディー.ジー.株式会社にライセンスを提供したカラーデータおよびソフトウェアの所有権を 有しており、Roland VersaWorks および Roland VersaWorks Dual との併用のみを目的とした使用を許可しています。Roland VersaWorks および Roland VersaWorks Dual を実行する環境でない場合は、PANTONE カラー データまたはソフトウェアを他 のディスクやメモリーにコピーすることはできません。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。



	目次	.1
第1	章 準備編	3
	木書の前提と関連マニュアル	4
	1910年19月1日19日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11	 4
	本自の前庭	۳ 4
	作業前に知っておきたいで注音とヒント	5
	重要:インクの特性と注意事項	5
	プリント&カット時のミドルピンチローラーの使用について	5
		6
	メディア巻取装置を使用する場合のご注意	6
	透明なメディアを使用する場合のご注意	7
	補助乾燥装置を使用する場合のご注意	7
	ブレンド印刷とレイヤー印刷について	8
	印刷データの作成	10
	印刷データ作成の考え方	10
	印刷データを作成する	10
第2	章 印刷編1	7
	はじめに	18
	印刷を始める前に	18
	メディアについて	18
	印刷モードについて	19
	メタリックシルバーを使う場合	19
	印刷設定	20
	メタリックカラーチャートを印刷する	20
	メタリックシルバーのみで印刷する	22
	ブレンド印刷(メタリックシルバー + CMYKLcLmLk)	24
	レイヤー印刷(メタリックシルバー → CMYKLcLmLk)	26
	レイヤー印刷(CMYKLcLmLk → メタリックシルバー)	28
	ホワイトのみで印刷する	30
	ホワイトと CMYKLcLmLk で印刷する	32
	ホリイトとメタリックンルハーと CMYKLcLm で印刷する	35
	印刷第始	39
	印刷を開始する	39
第3	章 詳細編	1
	引戻し印刷	42
	引戻し印刷 (ホワイト→メタリックシルバー /CMYKLcLm)	42
	引戻し印刷(メタリックシルバー /CMYKLcLm →ホワイト)	49
	メタリックテクスチャ印刷	56
	メタリックテクスチャ印刷とは	56
	メタリックテクスチャのパターンを確認する	56
	メタリックテクスチャを使ったデータを印刷する	58
	より進んだ操作	50
	ジョブごとに印刷設定を行う	50
	特色版を生成する	51
	特色版の位置を補正する	52
	特色版のサイズを補正する	54

メンテナンス	
インク循環のメッセージ	
色ムラやドット抜けが直らない場合は	



本書の前提と関連マニュアル	4
本書の前提	4
関連マニュアルについて	4
作業前に知っておきたいご注意とヒント	5
重要:インクの特性と注意事項	5
プリント&カット時のミドルピンチローラーの使用について	5
「引戻し印刷」を行う場合	6
メディア巻取装置を使用する場合のご注意	6
透明なメディアを使用する場合のご注意	7
補助乾燥装置を使用する場合のご注意	7
ブレンド印刷とレイヤー印刷について	8
印刷データの作成	10
印刷データ作成の考え方	10
印刷データを作成する	10

# 本書の前提

- 本書は、Roland VersaWorks および Roland VersaWorks Dual に対応しています。
- ・本書では、Roland VersaWorks および Roland VersaWorks Dual を総称して「VersaWorks」と呼びます。
- ・本書に掲載されている説明や操作手順は、次の作業がすべて完了していることを前提としています。
  - ▶ プリンターの組み立てや設置など、ハードウェアのセットアップ。
  - ▶ VersaWorksのコンピューターへのインストール、プリンターとコンピューターの接続などのソフトウェアのセットアップ。
  - ▶ プリンターの操作方法の習得(プリンターの操作方法については、プリンター付属のマニュアル を参照してください)。
- 本書は、以下に対応しています。使用していないインクについて書かれている箇所は読み飛ばしてく ださい。
  - ▶ ホワイトとメタリックシルバーの両方を搭載したプリンター
  - ▶ ホワイトインクのみを搭載したプリンター
  - ▶ メタリックシルバーインクのみを搭載したプリンター

# 関連マニュアルについて

VersaWorksの基本的な使い方や、詳細な使い方については下記を参照してください。

#### ヘルプ

ソフトウェアに組み込まれたマニュアルです。ソフトウェアの基本的な使い方から詳細な設定方法まで、 ソフトウェアの機能のすべてについての説明が記載されています。

#### VersaWorks/VersaWorks Dual オンライン

弊社ウェブサイト上のページです。出力用データ作成のノウハウやソフトウェアの最新情報などを掲載しています。

URL: https://www2.rolanddg.co.jp/support/color/rvw/index.html

ヘルプと VersaWorks/VersaWorks Dual オンラインは、VersaWorksのメインメニューから表示できます。

Roland VersaWorks Dual	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジョブ(J) プリンタ(P)	メディア(M ヘルプ(H)
	ヘノレプを表示(H)
	VersaWorks Dual オンライン(0)

# 重要:インクの特性と注意事項

ホワイトインクおよびメタリックシルバーインクの取り扱いには、他の色のインクにはない大切なご注意 があります。必ずインクの特性をご理解いただいたうえでお使いください。

#### ホワイトインク、メタリックシルバーインクは沈殿します

放置すると沈殿した成分が固まり、プリントヘッドが目詰まりするなどの故障につながります。必ずこの 説明書のご注意をお守りください。

#### メンテナンスが必要です

- メイン電源は常にオンにしておいてください。メイン電源をオフにすると自動メンテナンス機能が働かなくなり、故障の原因になります。
- 1週間に一度はプリンターを動かすことをおすすめします。
- 長期間使用しないと、インクが沈殿して吐出が不安定になること(ドット抜けなど)があります。そのような場合は、沈殿して固まったインクを排出する必要があります。お使いのプリンターのユーザーズマニュアルを参照して適切なクリーニングを実施してください。
- クリーニングを実施してもドット抜けなどが直らない場合は、本機をお買い上げの販売店または当社 コールセンターまでご連絡ください。

#### インクの乾燥について

- ・ 出力後、インクは十分乾燥させてください。特にホワイトインクやメタリックシルバーインクは高濃 度で印刷する必要があるため、その他のインクより乾きにくいのでご注意ください。
- ・ 補助乾燥装置の使用をおすすめします。
- ※ BN-20 など補助乾燥装置を装着できない機種もあります。
- ☞ P.7「補助乾燥装置を使用する場合のご注意」

#### ラミネート加工を強くおすすめします

ホワイトインクおよびメタリックシルバーインクの耐候性は、条件によってはその他のインクより劣るこ とがありますので、ラミネート加工することを強くおすすめします。

# プリント&カット時のミドルピンチローラーの使用について

※ BN-20 にはミドルピンチローラーはありません。

ホワイトインクおよびメタリックシルバーインクは乾きにくいため、プリント&カットを行うと、ミドル ピンチローラーが印刷面を汚します。ホワイトインクおよびメタリックシルバーインクを使用してプリン ト&カットを行うときは、左右2つのピンチローラーでメディアを固定してください。ただし、使用する メディアによっては、メディアが浮き上がったり、印刷、搬送、カット品質などに影響が出たりする場合 があります。お使いのメディアを確認したうえで使用してください。

# 「引戻し印刷」を行う場合

#### 引戻し印刷とは

引戻し印刷とは、印刷済みのメディアをいったん元の位置に引戻してもう一度印刷を重ねる印刷方法のこ とです。例えば、はじめにホワイトインクやメタリックシルバーインクで印刷し、その上にその他のイン クを重ねます。

#### インクを十分乾燥させること

- インクを十分に乾かしてから次の色を重ねてください。乾燥が不十分のままインクを塗り重ねると、
   きれいに印刷できなかったり耐候性が低下したりします。
- ・乾燥時間は条件によって異なりますが、オプションの補助乾燥装置 (DU シリーズ)を使用し、なおかつ 15 分以上放置することを目安としてください。

※ BN-20 など補助乾燥装置を装着できない機種もあります。

特に、ホワイトまたはメタリックシルバーの下地の上にその他のインクを重ねる場合には、下地を十分に乾燥させてください。下地の乾燥が不十分だと、乾燥の違いによって、後から印刷するその他のインクの色味が変わることがあります。

#### ミドルピンチローラーの使用について

※ BN-20 にはミドルピンチローラーはありません。

メディアを引き戻すとき、ミドルピンチローラーは印刷面を汚すことがあります。引戻し印刷をするとき には、左右2つのピンチローラーだけでメディアを固定することをおすすめします。

#### メディア巻取装置を使う場合は「マキトリ2」

引戻し印刷のときにメディア巻取装置を使用する場合は、「シート ノ センタク」で「マキトリ 2」を選 択してください。詳しくは、お使いのプリンターの『ユーザーズマニュアル』にて「メディア巻取装置を 使用する」を参照してください。

### メディア巻取装置を使用する場合のご注意

※ メディア巻取装置は、標準装備の機種とオプション装備の機種があります。

※ BN-20 にはメディア巻取装置は装着できません。

ホワイトインクおよびメタリックシルバーインクは乾きにくいため、メディア巻取装置を使用すると、メ ディアの種類によってはメディアや印刷面が汚れます。また、ミドルピンチローラーを外した状態でメディ ア巻取装置を使用すると、メディアの種類によってはうまく巻き取れなかったりメディアが浮き上がった りするほか、印刷、搬送、カット品質に影響が出る場合があります。お使いのメディアとの相性を確認し たうえで、メディア巻取装置を使用してください。

# 透明なメディアを使用する場合のご注意

#### 透明なメディアの取り付け

※ BN-20 には〔エッジ ケンシュツ〕メニューが無いため、この内容は該当しません。

- 〔エッジ ケンシュツ〕メニューを「ムコウ」に設定してください。この設定をしないと、透明なメディ アはセットアップできません。
- ・メディアの前端から出力開始位置までの余白を 75mm 以上とってください。

#### メディアの残量に注意すること

- 透明メディアの場合、メディアの有無は検出されません。メディアがなくなっても印刷動作が止まらず、プラテンなどをインクで汚したり、インクが内部に入って機器を傷めたりする恐れがあります。
- 印刷の途中でメディアがなくなったら、直ちに印刷を中断してください。

#### ミドルピンチローラーの使用について

※ BN-20 にはミドルピンチローラーはありません。

ミドルピンチローラーを使うとメディアに押さえた跡が少し残りますが、透明なメディアではこの跡が目 立ちやすくなります。また、印刷後に透明なメディアを引き戻すと、ミドルピンチローラーが印刷面を 汚します。透明なメディアを使用するときは、左右2つのピンチローラーでメディアを固定してください。 ただし、使用するメディアによっては、メディアが浮き上がったり、印刷、搬送、カット品質などに影響 が出たりする場合があります。お使いのメディアを確認したうえで使用してください。

#### クロップマークの自動読み取りについて

透明なメディアなど、メディアによってはクロップマークの自動読み取りはできません。この場合は、手 動で位置合わせをしてください。

#### 補助乾燥装置を使用する場合のご注意

- ※ 補助乾燥装置はオプション装置です。
- ※ BN-20 には補助乾燥装置は装着できません。

#### 当社推奨の補助乾燥装置(DU シリーズ)をご使用ください

推奨品につきましては、本機をお買い上げの販売店または当社ウェブサイト(http://www.rolanddg. co.jp/)にてご確認ください。

#### [オプション ドライヤー]メニューを「ユウコウ」に設定してください

本体の動作を補助乾燥装置に連動させるために必要な設定です(当社推奨の DU シリーズをご使用の場合 に限ります)。

7

# ブレンド印刷とレイヤー印刷について

※ ホワイトとメタリックシルバーインクの両方を搭載している場合、Lk(ライトブラック)インクは 使用しません。本書中の「Lk」の表記は読み飛ばしてください。

ブレンド印刷とレイヤー印刷とは、メタリックシルバーインクを使った印刷方法の名前です。ブレンド印 刷とレイヤー印刷では印刷方法が異なり、CMYKLcLmLkを使う部分の印象も異なります。実際に印刷して みて色味を確認し、目的に合わせて使い分けてください。

- ☞ P. 24「ブレンド印刷(メタリックシルバー + CMYKLcLmLk)」
- ☞ P. 26「レイヤー印刷(メタリックシルバー → CMYKLcLmLk)」
- ☞ P.28「レイヤー印刷(CMYKLcLmLk → メタリックシルバー)」

※「ホワイトと CMYKLcLmLk で印刷する」(P.32)場合は、ブレンド印刷に固定されます。

#### XE

ブレンド印刷とレイヤー印刷では、メタリックカラー特色ライブラリから色を指定できます。ただし、 同じ名前の特色メタリックカラーを指定しても、**ブレンド印刷とレイヤー印刷では色味が異なります**。 試し印刷をしたり、メタリックカラーチャートを印刷したりして、色味を確認していただくことをおす すめします。

なお、レイヤー印刷の場合のメタリックカラーチャートでは、色の名前と色味の印象にずれを感じるか もしれません。これは、メタリックカラーチャートの色の名前が、ブレンド印刷向けに付けられている ためです。

☞ P.20「メタリックカラーチャートを印刷する」

#### ブレンド印刷

メタリックシルバーインクと CMYKLcLmLk インクをひとつの層に混ぜて(ブレンドして)印刷します。 @ P.24「ブレンド印刷(メタリックシルバー + CMYKLcLmLk)」

(印刷のイメージ図)



#### レイヤー印刷

メタリックシルバー と CMYKLcLmLk を別々の層で印刷します。印刷物の仕上げ方に合わせて、印刷する 層の順番が選べます。

(印刷のイメージ図)







# 印刷データ作成の考え方

#### ホワイトインクを使用する場合

「RDG\_WHITE」という名前のスポットカラーを、ホワイトインクで印刷したい部分に指定します。

#### メタリックシルバーインクを使用する場合

メタリックシルバーインクを使った印刷では、次の2つの方法で印刷データを作成できます。

- メタリックシルバーインクのみを使用するようにスポットカラーを指定する。
   「RDG\_MetallicSilver」という名前のスポットカラーを、メタリックシルバーインクで印刷したい部分 に適用します。
- 専用のメタリックカラー特色ライブラリを使用する。
   専用のメタリックカラー特色ライブラリから、CMYKLcLmLkインクとメタリックシルバーインクを
   配合したメタリックカラーを選択して使用します。

# 印刷データを作成する

ホワイトまたはメタリックシルバーインクを使用して印刷するためのデータを作成します。 ここでは、印刷データを作成するアプリケーションは Adobe Illustrator CS6 を使用します。描画の方法や 各パレットの扱い方などの詳細は、Adobe Illustrator CS6 の取扱説明書またはオンラインヘルプ等をご覧 ください。バージョンの異なる Adobe Illustrator をご使用の場合は、以下の説明とは一部の操作が異なり ます。

1. 専用のスウォッチライブラリとカラーライブラリを開く。

# スウォッチパレットのメニューから〔スウォッチライブラリを開く〕→〔その他のライブラリ〕 をクリックする。

「開く」(または「ライブラリを選択」)画面が表示されます。

※ スウォッチパレットは、メニューから〔ウィンドウ〕→〔スウォッチ〕を選択すると表示されます。

20399 ブラン シンボル ・ - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	新規スウォッチ(N) 新規カラーグループ(G) スウォッチを複製(D) スウォッチを結合(E) スウォッチを削除(T) カラーグループを解除(P)	<ul> <li>お祝い</li> <li>アースカラー</li> <li>カラーブック</li> <li>カラー特性</li> <li>キッズ</li> <li>グラデーション</li> <li>コーボレート</li> </ul>
	未使用項目を選択(U)	システム (Macintosh)
	マラガッチオフラー、マテ・・・ 特色(C) スウォッチライブラリを開く(Y)	王属 ユーザー定美 その他のライブラリ(0)…
	スウォッチライブラリを Illustrator として保存(B)	

- 専用のスウォッチライブラリを開く。
  - 「コンピューター」→「OS (C:)」→「Program Files」→「Roland VersaWorks (または 「Roland VersaWorks Dual」)」→「Swatch」→「Illustrator」の順にフォルダを開き、「Roland VersaWorks.ai」を選択する。
    - お使いのコンピューターの設定によっては「.ai」が表示されていないことがあります。
  - (2) [開く]をクリックする。

「RDG\_MetallicSilver」と「RDG\_WHITE」が入ったスウォッチライブラリが開きます。

and a Related b	Breaklindes , Swatch , Illustrator	a da distantes	Contraction of the Contraction			
「住住・ 新しいフォル	y_		H • 🛄			
e en co	名前	更新日時	83			
B #000-# 1	Roland Color System Library.al	2006/12/11 17:13	AL ファイル			
COLUMN T	Roland Grapac Bri-o-coat Library.al	2012/10/15 12:59	AI ファイル			
in particular second	Roland Metallic Color System Librar	2012/10/15 12:59	AI ファイル			
	Roland Metallic Colorai	2012/10/15 12:59	AI ファイル			
	Roland Metallic Texture System Libr	2012/10/15 12:59	AI ファイル			
	N	2012/10/15 12:59	AI ファイル	_		
and the second	Roland VersaWorks.al	2012/10/15 12:59	AI ファイル			
					Roland VersaWorks	
A 10 10 10						
B-ORE					検索:	
100						
Diff. Property					CutContour	
-				-	RDG WHITE	
				_		
771	(ル名(N): Roland VersaWorks.ai		(*.*)	•	RDG_GLOSS	•
		8<(0)	1.00	Uk I	PDC MotallicSilvor	
	(2)					
	9					

- 身用のスウォッチライブラリを開く。
  - ※ メタリックシルバーを使わない場合は、不要な作業です。
  - ① 手順 ② と同じフォルダを開き、「Roland Metallic Color System Library.ai」を選択する。 お使いのコンピュータの設定によっては「.ai」が表示されていないことがあります。
  - ② [開く]をクリックする。

メタリックシルバーインクと CMYKLcLmLk インクを配合した "メタリックカラー" が入ったス ウォッチライブラリが開きます。



メモ

手順23で選択した「.ai」ファイルを下記のフォルダに保存すれば、Adobe Illustratorのライブラリ にそれぞれのスウォッチライブラリを登録できます。登録すると、Adobe Illustratorを起動するたびに ファイルを探す必要がなくなり、スウォッチパレットメニューから直接ライブラリを開けるようになり ます。

C:¥Program Files¥Adobe¥Adobe Illustrator CS6¥Presets¥(言語の短縮名称)¥スウォッチ

- ※「C」はお使いのコンピューターのローカルディスクです。
- ※「言語の短縮名称」はお使いの言語によって異なります。
- ※ お使いの Illustrator のバージョンによっては、「¥Presets¥(言語の短縮名称)¥スウォッチ」が「¥ プリセット¥スウォッチ」の場合があります。

**2.** イラストを作成し、印刷したい色に合わせてスポットカラーを指定する。

● イラストを作成する。

イラストの描画は、必ず CMYK モードで行ってください。

印刷したい色に合わせてそれぞれのスポットカラーを指定する。

使用したいインクまたはカラー	スポットカラー名
メタリックシルバーインク	RDG_MetallicSilver
ホワイトインク	RDG_WHITE
メタリックカラー (メタリックシルバー/ CMYKLcLmLk 混合色)	RVW-MT-Silver、RVW-MT-Bronze など



#### メモ

メタリックシルバーインクを使う場合、CMYKLcLmLkインクとの掛け合わせによるブレンド印刷とレイ ヤー印刷ができます。

☞ P.8「ブレンド印刷とレイヤー印刷について」

1

**3** PS ファイルを作成する。

- ※ VersaWorks Dual をお使いの場合は、PS ファイルではなく PDF ファイルとして保存することをお すすめします。
- 出力先に「Roland VWD」または「Roland VW」を選択する。
  - ① メニューから「ファイル」→「プリント」を選択する。
  - Roland VW」を選択する。

ニックネームを設定している場合、もしくは、複数のプリンターを接続している場合は、「Roland WW\_(出力したいプリンターのニックネーム)」を選択します。

③ [プリンター] をクリックする。



④ [続行] をクリックする。



- 2 出力データのページサイズを設定する。
  - ① ファイルへ出力」にチェックを付ける。
  - ② [詳細設定] をクリックする。
  - ③「レイアウト」タブ内の [詳細設定] をクリックする。

	💼 印刷設定	
	→ 印刷設置 レイアウト 用紙の品質 日刷の目達(2): ▲ 国 ページの(順年( <u>E</u> ): 通 ■	
	ページ形式 ジートだとのページ 1 → 数(S) 単一 二 単一 二 単一 二 一 一 一 一 一 、 一 、 一 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	
(C1\$KP) **v/t2%		£(¥)

- ④「用紙サイズ」として「PostScript カスタムページサイズ」を選択する。
- (5)「カスタムページサイズの設定」の「幅」と「高さ」の各欄をそれぞれ入力する。 手順 2. で作成したイラストと同サイズの数値を入力してください。

■ Roland VersaWorks 詳細なドキュメントの設定 ● ③ 用紙(出力 ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●		
	PostScript カスタム ページ           カスタム ページ サイズの           「1000           「1000	-ジ サイズの定義 設定(S) (25 (25 (1) 11:07.00) ・) 11:07.00 ・) 11:07.00 ・) 11:07.00 ・) 11:07.00 ・) 11:07.00 ・) 11:07.00 ・) 2.5 ・)
<ul> <li>● ● ドキュメントのフ (A A</li> <li>● P#123204時) ○ A A(S) (D</li> <li>● &gt; トンこの () A A(S) (D</li> <li>● PodScript () ○ A(S) (D<!--</th--><th>高と低少 297.00 用紙の向き(£) 用紙の種類(1): 用紙の種類(1):</th><th>(26 1, 11557/00) 原辺から出力 ⑦ カット シード② ◎ ロール トレイ(B)</th></li></ul>	高と低少 297.00 用紙の向き(£) 用紙の種類(1): 用紙の種類(1):	(26 1, 11557/00) 原辺から出力 ⑦ カット シード② ◎ ロール トレイ(B)
RGB179 (ARCH D ARCH D B B I B 2 33 34	重直方向(E): 水平方向(A):	
PostScript カスタム ページ サイズ マンセン		

 [OK]を3回クリックして、「PostScriptカスタムページサイズの定義」、「Roland VersaWorks 詳細オプション」、「印刷設定」の各ダイアログを閉じる。

「印刷」ダイアログに戻ります。

1

準備編

- ④ 出力データをファイルとして出力する。
  - ① [印刷] をクリックする。
  - [プリント] をクリックする。



- ③ 保存先とファイル名を指定する。
   例:保存先フォルダ「C:¥MT\_print」、ファイル名「mt.ps」
- ④ [保存] をクリックする。

指定したフォルダに PS ファイルが作成されます。

N 77/			×
(の) - 日ンビューター , 05     (の) - 日ンビーター	(C:) • MT_pri	nt 3 - 4 MT_printの検索	٩
整理▼ 新しいフォルン		8	• 0
🚽 the mouth	<ul> <li>名前</li> </ul>	^ 更新日時	種類
3. B+-107		ゆぶをきっ みナマホロ(よものナム)	
- 22-6a-8-		候布来什に一双9 つ項目はのりません。	
A. 04 003			
10 Artes			
a prove			
a perso			
a la bail and			
3			F
7: (11.%(N); mths			
	*		\
3747003E+R(T): 37(C0)27470(	-7	4	
● フォルダーの非表示		保存(5)	ヤンセル

# 第2章 印刷編

はじめに
印刷を始める前に18
メディアについて18
印刷モードについて19
メタリックシルバーを使う場合19
印刷設定
メタリックカラーチャートを印刷する20
メタリックシルバーのみで印刷する22
ブレンド印刷(メタリックシルバー + CMYKLcLmLk)24
レイヤー印刷(メタリックシルバー → CMYKLcLmLk)
レイヤー印刷(CMYKLcLmLk → メタリックシルバー)
ホワイトのみで印刷する30
ホワイトと CMYKLcLmLk で印刷する32
ホワイトとメタリックシルバーと CMYKLcLm で印刷する
印刷開始
印刷を開始する39

**2** 印刷編

# 印刷を始める前に

- ホワイトおよびメタリックシルバーインクのカートリッジまたはパウチトレイだけをいったん抜き、 カートリッジまたはパウチトレイを 50 回(20 秒程度)振ってから再び差し込んでください。
- ホワイトおよびメタリックシルバーインク以外は、毎回振る必要はありませんが、新品を取り付ける ときには振ってください。

インクの成分が沈殿していると、正常な色で印刷ができません。インクの成分がよく混ざるように、カートリッジまたはパウチトレイの両端 5cm の振り幅で水平に振ります。

ホワイトおよびメタリックシルバーインクは成分が沈殿しやすい性質を持っています。その日に作業を始める前に、上記を必ず行ってください。放置すると沈殿した成分が固まり、故障などトラブルの原因になります。

#### ご注意:TrueVIS シリーズをお使いの場合

- インクパウチを取り外さずに、パウチトレイごと振ってください。インクパウチを取り外すと、イン クが漏れることがあります。
- ・振る前にインクパウチの口についたインクをふき取ってください。ふき取らないと、パウチトレイを 振るときにインクが飛び散ります。
- ・ 撹拌が終了したら、すぐにパウチトレイを取り付けなおしてください。時間がかかると、インク経路 に悪影響が出ます。

# メディアについて

メディアは用途に合わせて様々な紙質の種類を選択できます。メディアの選定にあたっては、必ずテスト を行い、満足できる出力品質が得られるか事前に確認してください。

# 印刷モードについて

インクの種類や印刷方法、出力物の見せ方(印刷面側から見せる/印刷面の反対側から見せる)によって「印刷モード」の設定が必要です。

※ ホワイトとメタリックシルバーインクの両方を搭載している場合、Lk(ライトブラック)インクは 使用しません。本書中の「Lk」の表記は読み飛ばしてください。

使用するインク色と印刷方法	印刷モード	ページ
CMYKLcLmLkのみで印刷	CMYKLcLmLk (v)	-
メタリックシルバーのみで印刷	MetallicSilver(v)	P. 22
ブレンド印刷(メタリックシルバー +CMYKLcLmLk)	CMYKLcLmLkMt(v)	P. 24
レイヤー印刷(メタリックシルバー → CMYKLcLmLk)	Mt -> CMYKLcLmLk(v)	P. 26
レイヤー印刷(CMYKLcLmLk →メタリックシルバー)	CMYKLcLmLk -> Mt(v)	P. 28
ホワイトのみで印刷	White(v)	P. 30
ホワイト→ CMYKLcLmLk の順に印刷	W -> CMYKLcLmLk(v)	P. 32
CMYKLcLmLk→ホワイトの順に印刷	CMYKLcLmLk -> W(v)	P. 32
ホワイト→メタリックシルバー +CMYKLcLm の順に印刷	W -> CMYKLcLmMt(v)	P. 35
メタリックシルバー +CMYKLcLm →ホワイトの順に印刷	CMYKLcLmMt -> W(v)	P. 35

# メタリックシルバーを使う場合

※ ホワイトとメタリックシルバーインクの両方を搭載している場合、Lk(ライトブラック)インクは 使用しません。本書中の「Lk」の表記は読み飛ばしてください。

# メタリックカラーチャートを印刷する

2

メタリックカラーチャートとは、メタリックカラーの印刷見本です。メタリックカラーチャートを印刷す ることで、「お使いのプリンター」と「お使いのメディア」で印刷できる特色メタリックカラーを確認で きます。このカラーチャートから色を選び、その色でアートワークを作成すれば、意図した色をほぼ正確 に再現することができます(プリンターやメディアのコンディションによるわずかなパターンの差はあり ます)。

手順



「A入力のプロパティ」画面が表示されます。



🛿 [品質設定]と[カラー設定]を設定する。



メモ

メタリックカラーチャートの印刷では、[品質]の設定項目は[入力のプロパティ]画面の設定が適用 されます。ジョブリストに追加された後では、[ジョブの設定]画面で設定を変更できませんので、必 ず[入力のプロパティ]画面で[品質]の設定を実行してから以下の操作を実行してください。

2

印刷編

メタリックカラーチャートの印刷ジョブをジョブリストに追加する。 (1) [メディア] – [Metallic Color Chart] をクリックする。 (2) ページサイズを確認する。 ページサイズに対してプリンターにセットされているメディアのサイズが不十分な場合は、十分 なサイズのメディアと取り替えてください。 (3) [OK]  $e^{-1}$ メタリックカラーチャートの印刷ジョブがジョブリストに追加されます。 Roland VersaWorks ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジョブ(J) プリンタ(P) メディア(M) ヘルプ(H) landSystemColorLibraryの印刷 メディアの管理(W) 3 🔀 309-040 JANA 以下の内容のジョブが印刷されます。 続行しますか? Roland Color System Libra ステータス:印刷開始可能 Color Chart Type-1 Color Chart Type-2 A Color Selector Color Chips B 1 Metallic Color Chart (2) ページサイズ: 727.9 × 514.9 mm × 1 P 印刷状態 Metallic Color Chips Roland Metallic Texture Syste Chart RIP状態 印刷を開始します。 状況 リジョブ名 入力日時 ジョブリスト B入力 ልኢታ



# メタリックシルバーのみで印刷する

ここではメタリックシルバーインクのみを使って印刷する方法を説明します。メタリックシルバーインク を使うには、メタリックシルバーインクを使うように色を指定した印刷データを使用する必要があります。

手順

● 印刷データを作成する。

☞ P.10「印刷データの作成」

🛿 🙀 をダブルクリックする。

「A入力のプロパティ」画面が表示されます。



- 用紙の種類、印刷品質、印刷モードを選択する。
  - 1 🔂 をクリックする。
  - ② [用紙の種類]で「塩ビー般1[MT]」など、[MT]が付いた名称を選択する。 使用するメディアに合わせて選択してください。[MT]付を選択すると、メタリックシルバーイン クを使用できる印刷モードを選択できます。



- ③ [印刷品質]で「高品質」または「標準」を選択する。
- ④ [モード]で「MetallicSilver (v)」を選択する。
- ※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。



**2** 印刷編

- プリンターの動作を設定する。
  - 1 📐 をクリックする。
  - ② [動作モード]でプリンターの動作を選択する。

クリンタ 1 カット制(卸	)	
レイアウト	カッティング制御     動が年モード: ブリントのみ     ブリントをカット     全てのパ     プリントをカット     ハ枠を力     カントのみ	

- G [OK]をクリックして「A入力のプロパティ」画面を閉じる。
- これで印刷設定は完了です。印刷を開始する場合は、P.39「印刷開始」に進んでください。
  - ※ ここではメタリックシルバーインクを使うために必要な設定だけを行いました。その他の設定については、VersaWorksのオンラインヘルプを参照してください。
  - ※ 手順 ④ の [モード] で「CMYKLcLmLk (v)」を選択すれば、印刷データにて CMYKLcLmLk で指定 している部分だけを印刷します。

# ブレンド印刷(メタリックシルバー + CMYKLcLmLk)

ここでは、メタリックシルバーインクと CMYKLcLmLk インクをひとつの層に混ぜて(ブレンドして)印 刷するブレンド印刷の方法を説明します。

☞ P.8「ブレンド印刷とレイヤー印刷について」

ブレンド印刷を行うには、メタリックシルバーインクと CMYKLcLmLk インクを使用するように指定した 印刷データが必要です。

(印刷のイメージ図)



手順

● 印刷データを作成する。

☞ P.10「印刷データの作成」

🛿 🙀 をダブルクリックする。

「A入力のプロパティ」画面が表示されます。



2

- 用紙の種類、印刷品質、印刷モードを選択する。
  - 1 5 をクリックする。
  - ② [用紙の種類]で「塩ビー般1[MT]」など、[MT]が付いた名称を選択する。

使用するメディアに合わせて選択してください。[MT] 付を選択すると、メタリックシルバーイン クを使用できる印刷モードを選択できます。



- ③ [印刷品質]で「高品質」または「標準」を選択する。
- ④ [モード]で「CMYKLcLmLkMt (v)」を選択する。
- ※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。



- **()** プリンターの動作を設定する。
  - 1 📐 をクリックする。
  - 2 [動作モード]でプリンターの動作を選択する。

)	
カッティング制御 動作モード: プリントのみ 「 全てのパ デリントをカット 「 外科を力力20のみ	•

🚯 [OK] をクリックして「A 入力のプロパティ」画面を閉じる。

これで印刷設定は完了です。印刷を開始する場合は、P.39「印刷開始」に進んでください。

※ ここではメタリックシルバーインクを使うために必要な設定だけを行いました。その他の設定につ いては、VersaWorksのオンラインヘルプを参照してください。

# レイヤー印刷 (メタリックシルバー → CMYKLcLmLk)

ここでは、メタリックシルバーインクを下地にして CMYKLcLmLk インクを重ねるレイヤー印刷の方法を 説明します。

☞ P.8「ブレンド印刷とレイヤー印刷について」

レイヤー印刷を行うには、メタリックシルバーインクと CMYKLcLmLk インクを使用するように指定した 印刷データを使用する必要があります。

(印刷のイメージ図)



手順

● 印刷データを作成する。

☞ P.10「印刷データの作成」

e
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x
 i
 x

「A入力のプロパティ」画面が表示されます。



26

2

- 用紙の種類、印刷品質、印刷モードを選択する。
  - 1 🔂 をクリックする。
  - ② [用紙の種類]で「塩ビー般1[MT]」など、[MT]が付いた名称を選択する。

使用するメディアに合わせて選択してください。[MT] 付を選択すると、メタリックシルバーイン クを使用できる印刷モードを選択できます。



- ③ [印刷品質]で「高品質(レイヤー)」または「標準(レイヤー)」を選択する。
- ④ [ モード ] が選択できる場合は、「Mt -> CMYKLcLmLk (v)」を選択する。
- ※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。



- **ク** プリンターの動作を設定する。
  - 1 📐 をクリックする。
  - ② [動作モード]でプリンターの動作を選択する。

クリンタ 1 カット制御	)	
	- カッティング制御 動作モード: フリントのみ 「 少いトをカット 「 全てのパープリントをカット 「 外枠を力力シトのみ	<b>_</b>

- 🚯 [OK]をクリックして「A 入力のプロパティ」画面を閉じる。
- これで印刷設定は完了です。印刷を開始する場合は、P.39「印刷開始」に進んでください。 ※ ここではメタリックシルバーインクを使うために必要な設定だけを行いました。その他の設定につ いては、VersaWorksのオンラインヘルプを参照してください。

# レイヤー印刷 (CMYKLcLmLk → メタリックシルバー)

ここでは、CMYKLcLmLkを下地にしてメタリックシルバーインクインクを重ねるレイヤー印刷の方法を説 明します。

☞ P.8「ブレンド印刷とレイヤー印刷について」

レイヤー印刷を行うには、メタリックシルバーインクと CMYKLcLmLk インクを使用するように指定した 印刷データを使用する必要があります。

(印刷のイメージ図)



手順

● 印刷データを作成する。

☞ P.10「印刷データの作成」

「A入力のプロパティ」画面が表示されます。



用紙の種類、印刷品質、印刷モードを選択する。

- 1 🔂 をクリックする。
- [用紙の種類]で「透明一般[MT]」または「xxx:透明フィルム糊付[MT]」など、「透明」と[MT]の両方が付いた名称を選択する。

使用するメディアに合わせて選択してください。「透明」と [MT] の両方が付いた名称を選択すると、 透明なメディアに対してメタリックシルバーインクを使用できる印刷モードを選択できます。

※ xxx は、「SP-CLT」など

	用紙の種類: 塩ビー絵1 印刷品質: ○ 高品質 で 標準 ○ 高速	T
レイアウト レイアウト 品質 色の調整	用紙の種類: 透明一般(MT) 電ビ一般(MT) 電ビー般(MT) 電ビー般(MT) 電ビー般(MT) 電ビー般(MT) 電ビー般(MT) 電ビー般(MT) 電ビー般(MT) 電ビー般(MT) 電ビー般(MT) 電ビー般(MT)	2

- ③ [印刷品質]で「高品質(レイヤー)」または「標準(レイヤー)」を選択する。
- ④ [モード]で「CMYKLcLmLk -> Mt(v)」を選択する。
- ※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。

	印刷品質:	○ 高品質 ● 高品質(レイヤー) ○ 標準 ○ 標準(レイヤー)	
<b>1</b> 10+	备22.(使 FBF -	1790 v 1440 doi	
色の調整	₹-ド:	CMYKLcLmLk(v) -> Mt	-4
		Mt -> CMYKLcLmLk(v) CMYKLcLmLk(v) -> Mt	

- **ク** プリンターの動作を設定する。
  - 1 📐 をクリックする。
  - 2 [動作モード]でプリンターの動作を選択する。



**2** 印刷編

#### メモ:透明フィルムを使用して印刷面の反対側から見せたい場合

- 1 🗛 をクリックする。
- 2 [画像を反転する]にチェックを入れる。

はじめから反転した印刷データをつくっている場合は、チェックを入れる必要はありません。



▶ [OK] をクリックして「A 入力のプロパティ」画面を閉じる。

これで印刷設定は完了です。印刷を開始する場合は、P.39「印刷開始」に進んでください。

※ ここではメタリックシルバーインクを使うために必要な設定だけを行いました。その他の設定については、VersaWorksのオンラインヘルプを参照してください。

# ホワイトのみで印刷する

ここではホワイトインクのみを使って印刷する方法を説明します。ホワイトインクを使うにはホワイトインクを使うように指定した印刷データを使用する必要があります。

手順

● 印刷データを作成する。

☞ P. 10「印刷データの作成」

- 🙋 🙀 をダブルクリックする。
  - 「A入力のプロパティ」画面が表示されます。



用紙の種類、印刷品質、印刷モードを選択する。

- 1 🔂 をクリックする。
- ② [用紙の種類]で「透明一般 [MT]」または「xxx:透明フィルム糊付」など、「透明」が付いた名称を選択する。

使用するメディアに合わせて選択してください。「透明」が付いた名称を選択すると、透明なメディアに対してホワイトインクを使用できる印刷モードを選択できます。

※ xxx は、「SP-CLT」など

	用紙の種類: 塩ビー般1 2 印刷品質: ○ 高品質 ○ 標準 ○ 高速	Ð
レイアウト レイアウト 品質 色の調整	田紙の種類: (39月一般[MT] 塩ピー般1 塩ピー般1 塩ピー般2 高濃度 塩ピー般2 塩ピー般2 塩ピー般2 本 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	2

#### 高品質の場合

- ③[印刷品質]で「高品質」を選択する。
- (4) [解像度]で「720x1440dpi」を選択する。

[ - F ]*i* White (v)*i* C

[解像度]が選択できないときは、[モード]で「White (v)」選択してください。



#### 標準の場合

- ③ [印刷品質]で「標準」を選択する。
- ④ [モード]で「White (v)」を選択する。
- ※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。



- **4** プリンターの動作を設定する。
  - 1 📐 をクリックする。
  - ② [動作モード]でプリンターの動作を選択する。

2022	)	
<mark>А.</mark> レイアウト	「カッティング制御 動作モード:「フリントのみ □ 全てのパープリントのみ □ 外枠をカーカットのみ □ 外枠をカーカットのみ	

#### メモ

透明フィルムを使用して印刷面の反対側から見せたい場合は、P.30「メモ:透明フィルムを使用して 印刷面の反対側から見せたい場合」を参照してください。

🚯 [OK] をクリックして「A 入力のプロパティ」画面を閉じる。

これで印刷設定は完了です。印刷を開始する場合は、P.39「印刷開始」に進んでください。

※ ここではホワイトインクを使うために必要な設定だけを行いました。その他の設定については、 VersaWorksのオンラインヘルプを参照してください。

# ホワイトと CMYKLcLmLk で印刷する

ここではホワイトインクと CMYKLcLmLk インクを使って印刷する方法を説明します。ホワイトインクと CMYKLcLmLk インクのどちらを下地にするか、ということが印刷設定を決めるうえで大切なポイントです。

#### 手順

☞ P.10「印刷データの作成」

🛿 🛺 をダブルクリックする。

「A入力のプロパティ」画面が表示されます。



2

<sup>●</sup> 印刷データを作成する。

用紙の種類、印刷品質、印刷モードを選択する。

- 1 5 をクリックする。
- ②[用紙の種類]で「透明一般」または「xxx:透明フィルム糊付」など、「透明」が付いた名称 を選択する。

使用するメディアに合わせて選択してください。「透明」が付いた名称を選択すると、透明なメディアに対してホワイトインクを使用できる印刷モードを選択できます。

- ※ xxx は、「SP-CLT」など
- ※ [MT] が付いた名称は選ばないでください。[MT] 付きの名称は、メタリックシルバーインクを使う 場合に選択します。

	用紙の種類: 塩ビー般1 ▼ 印刷品質: ○ 高品質 ○ 標準 ○ 高速	
レイアウト レイアウト 品質 単の 色の調整 平気	用紙の種類:  透明一般 塩ピー殻  MT  塩ピー殻  高濃度 塩ピー殻  高濃度 塩ピー殻  高濃度 塩ピー殻  高濃度 「オーー般  MT  パナー一般  MT  パナーー般  MT  パナーー般  MT  パナーー般  MT  パナーー般  MT  パナーー般  MT  には日一般 「ポロー	)

- ③ [印刷品質]で「高品質」または「標準」を選択する。
- ④ [モード]で印刷モードを選択する。
- W-> CMYKLcLmLk (v):ホワイト→ CMYKLcLmLk の順に重なります。
- CMYKLcLmLk -> W (v): CMYKLcLmLk →ホワイトの順に重なります。

※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。





ホワイト → CMYKLcLmLk の順にインクを重ねるイメージ図

※ ホワイトと CMYKLcLmLk は一度に印刷されますが、印刷順を示すために別々の層で表現しています。



CMYKLcLmLk → ホワイトの順にインクを重ねるイメージ図

※ ホワイトと CMYKLcLmLk は一度に印刷されますが、印刷順を示すために別々の層で表現しています。

- *プリンターの動作を設定する。*
  - 1 📐 をクリックする。
  - ② [動作モード]でプリンターの動作を選択する。



メモ

透明フィルムを使用して印刷面の反対側から見せたい場合は、P.30「メモ:透明フィルムを使用して 印刷面の反対側から見せたい場合」を参照してください。

**2** 印刷編

#### ⑤ [OK]をクリックして「A入力のプロパティ」画面を閉じる。

これで印刷設定は完了です。印刷を開始する場合は、P.39「印刷開始」に進んでください。

※ ここではホワイトインクを使うために必要な設定だけを行いました。その他の設定については、 VersaWorksのオンラインヘルプを参照してください。

# ホワイトとメタリックシルバーと CMYKLcLm で印刷する

ここではホワイト、メタリックシルバー、CMYKLcLm インクを使って印刷する方法を説明します。ホワイトインクとそれ以外のインク(メタリックシルバーと CMYKLcLm)のどちらを下地にするか、ということが印刷設定を決めるうえで大切なポイントです。

メタリックシルバーインクと CMYKLcLm インクを掛け合わせて印刷する部分はブレンド印刷に固定されます。

手順



☞ P.10「印刷データの作成」

2 🙀 をダブルクリックする。

「A入力のプロパティ」画面が表示されます。



3	用紙の種類、	印刷品質、	印刷モー	ドを選択す	る。
---	--------	-------	------	-------	----

- 1 🔂 をクリックする。
- [用紙の種類]で「透明一般[MT]」または「xxx:透明フィルム糊付[MT]」など、「透明」と[MT]の両方が付いた名称を選択する。

使用するメディアに合わせて選択してください。「透明」と [MT] の両方が付いた名称を選択すると、 透明なメディアに対してメタリックシルバーインクを使用できる印刷モードを選択できます。

※ xxx は、「	SP-CLT」など
-----------	-----------

	用紙の種類: 塩ピー般1 ▼ 印刷品質: ○高品質 ○ 宿速 ○ 高速
レイアウト レイアウト 品質 色の調整 平高	田紙の種類: 「透明一般 [MT] 運ビー級1 塩ビー級1 塩ビー級2 「 塩ビー級2 「 塩ビー級2 「 塩ビー級2 「 塩ビー級2 「 塩 二 一 一 数1 「 塩 ビー し 数1 「 塩 ビー し 数1 「 塩 ビー し 数1 「 塩 ビー し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数2 「 し 、 数3 二 、 数 「 し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、

- ③ [印刷品質]で「高品質」または「標準」を選択する。
- ④ [モード]で印刷モードを選択する。
- W-> CMYKLcLmMt (v):ホワイト→メタリックシルバー/ CMYKLcLm の順に重なります。
- CMYKLcLmMt -> W (v):メタリックシルバー/ CMYKLcLm →ホワイトの順に重なります。
- ※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。



2



ホワイト → メタリックシルバー / CMYKLcLm の順にインクを重ねるイメージ図

- ※ ホワイトとメタリックシルバー/ CMYKLcLm は一度に印刷されますが、印刷順を示すために別々の層で表現しています。
- メタリックシルバー / CMYKLcLm  $\rightarrow$  ホワイトの順にインクを重ねるイメージ図



- ※ ホワイトとメタリックシルバー/ CMYKLcLm は一度に印刷されますが、印刷順を示すために別々の層で表現しています。
- **④** プリンターの動作を設定する。
  - 1 📐 をクリックする。
  - ② [動作モード]でプリンターの動作を選択する。



## メモ

透明フィルムを使用して印刷面の反対側から見せたい場合は、P.30「メモ:透明フィルムを使用して 印刷面の反対側から見せたい場合」を参照してください。

#### ⑤ [OK]をクリックして「A入力のプロパティ」画面を閉じる。

これで日

これで印刷設定は完了です。印刷を開始する場合は、P.39「印刷開始」に進んでください。

※ ここではメタリックシルバーインクとホワイトインクを使うために必要な設定だけを行いました。 その他の設定については、VersaWorksのオンラインヘルプを参照してください。

# 印刷開始

# 印刷を開始する

印刷設定が完了したら、印刷を開始します。

手順



☞ P. 20「印刷設定」

②「ジョブリスト」の「A入力」タブをクリックし、印刷データをA入力のジョブリスト(印刷設定をB入力にて行っている場合はB入力のジョブリスト)にドラッグ&ドロップする。



データの内容がプレビューウィンドウに、メディア上でのレイアウトがレイアウトウィンドウに表示されます。



#### メモ

ホワイトで印刷する部分が斜線で表示されていない場合は、特色インクを使用した印刷になりません。 特色のスポットカラーを指定した部分が斜線になっていることを確認して印刷してください。 2

印刷鈩



## 3 ジョブリストにある印刷ジョブを選択し、 一根 をクリックする。

印刷を開始します。



#### メモ

印刷後は、十分に乾燥させてください。また、ラミネート加工することを強くおすすめします。

#### メモ

続けて同様の印刷データを印刷する場合は、手順 **23** を繰り返してください。また、ジョブごとに細かな設定を変えたい場合は、「ジョブの設定」画面(ジョブリストにある印刷ジョブをダブルクリック すると表示)で行うと便利です。

# 第3章 詳細編

引戻し印刷
引戻し印刷(ホワイト → メタリックシルバー /CMYKLcLm)42
引戻し印刷(メタリックシルバー /CMYKLcLm →ホワイト )49
メタリックテクスチャ印刷
メタリックテクスチャ印刷とは56
メタリックテクスチャのパターンを確認する
メタリックテクスチャを使ったデータを印刷する
より進んだ操作
ジョブごとに印刷設定を行う60
特色版を生成する61
特色版の位置を補正する62
特色版のサイズを補正する64
メンテナンス
インク循環のメッセージ66
色ムラやドット抜けが直らない場合は

**3** 詳細編

# 引戻し印刷 (ホワイト→メタリックシルバー /CMYKLcLm)

ここではホワイト→ メタリックシルバー/ CMYKLcLm の順に印刷を行う方法を説明します。ホワイト インクで印刷し、一定の乾燥時間をとった後にメディアをいったん引戻してからメタリックシルバーや CMYKLcLm インクによる印刷を重ねます。

なお、ホワイトインクを使うには「RDG\_WHITE」、メタリックシルバーインクを使うには「RDG\_ MetallicSilver」や「RVW-MT-Bronze」などのメタリックカラーが含まれた印刷データを使用する必要があ ります。

☞ P. 10「印刷データの作成」

#### 重要

この印刷方法では、印刷面を汚さないためのいくつかの注意事項があります。P.6「「引戻し印刷」 を行う場合」を参照してください。

# 1



RDG

゙゙ホワイト

メタリックシルバー/CMYKLcLm

ホワイト ⇨ メタリックシルバー/ CMYKLcLm の順に印刷するイメージ図

- **1.** ホワイトインクのみを印刷する。
- 印刷データを作成する。

☞ P. 10「印刷データの作成」

② A をダブルクリックする。

「A入力のプロパティ」画面が表示されます。



用紙の種類、印刷品質、印刷モードを選択する。

- 1 🔊 をクリックする。
- [用紙の種類]で「透明一般[MT]」または「xxx:透明フィルム糊付[MT]」など、「透明」と[MT]の両方が付いた名称を選択する。

使用するメディアに合わせて選択してください。「透明」と [MT] の両方が付いた名称を選択すると、 透明なメディアに対してメタリックシルバーインクを使用できる印刷モードを選択できます。

※ xxx は、「SP-CLT」など

	用紙の種類:  塩ビ 一般1 印刷品質: ○ 高品質 (○ 標準 ○ 高速	T
レイアウト レイアウト 品質 単位・ 色の調整	用紙の種類: 透明一般 [MT] 塩ビー般1[MT] 塩ビー般1高濃度 塩ビー般2[高濃度 塩ビー般2[高濃度 パワーー般2[MT] パワーー般2[MT] パワーー般2[MT] パワーー般2[MT] 透明一般2[MT]	2

- ③ [印刷品質]で「高品質」または「標準」を選択する。
- ④ [モード]で印刷モード「White (v)」を選択する。

RDG\_WHITE だけを印刷します。

※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。



- ホワイトを印刷後の乾燥時間を設定する。
  - 1 🚺 をクリックする。
  - 2 [その他の制御]で「推奨値以外に個別設定する」を選択する。
  - ③ [乾燥時間]で「15分」を選択する。

補助乾燥装置(DU シリーズ)を使用する場合の目安です。



- **6** プリンターの動作を設定する。
  - 1 📐 をクリックする。
  - ② [動作モード]で「プリントのみ」を選択する。
  - ③ [印刷後に用紙を引き戻す]にチェックを入れる。



#### メモ

透明フィルムを使用して印刷面の反対側から見せたい場合は、P.30「メモ:透明フィルムを使用して 印刷面の反対側から見せたい場合」を参照してください。

※ ここではホワイトインクを使うために必要な設定だけを行いました。その他の設定については、 VersaWorks のオンラインヘルプを参照してください。

- 6 〔OK〕をクリックして「A入力のプロパティ」画面を閉じる。
- 「ジョブリスト」の「A入力」タブをクリックし、印刷データをA入力のジョブリストにドラッグ&ドロップする。

RIP状態		
	1.1 + 0	
17.元   ンヨノ26		
ジョブリスト		
A入力 B入力		
📷 mtps	100,000	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

データの内容がプレビューウィンドウに、メディア上でのレイアウトがレイアウトウィンドウに表示 されます。

Roland VersaWorks		
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) ジョブ( <u>1</u> ) プリンタ( <u>P</u> )	メディア(M) ヘルプ(H)	
状況 ジョブ名 ニックネーム 日間状態		
RIP状態	<b>ファイル情報</b> ファイル名 mtps 作成日時 2012年10月19日 2043330	DG_WHITE」を使用している部分 半透明のマゼンタの斜線で表示されます。
ボル、ソラ7名 入力日時 ジョブリスト ▲入力 B入力 ■ (mtps	サイズ 301 KB 文書(私参考 Not Script ファイル・ ページ数 1 ページサイズ 1299.9 x 600.0 mm 特殊項目	
	<ul> <li>設定情報</li> <li>用低の管理 送明 一般 (MT)</li> <li>印刷品質 高品質</li> <li>プリンクの色設定</li> <li>色の調整 調整なし</li> </ul>	
	(編尺 100% 部数 1 総分小数 1 マーク・情報印刷 設定なし フリント構成 1299.9×60.0 mm 印刷(金の処理 ジョナを(存在する)	
	清費インク量(推定) [cc] 0.00	和ノリノド安 : 0.00 III

🕖 ジョブリストにある印刷ジョブを選択し、 🚮 をクリックする。

印刷を開始します。印刷後、乾燥時間をとった後にメディアが引き戻されます。続けて、メタリック シルバーと CMYKLcLm の部分の印刷を行います。



2. メタリックシルバー/ CMYKLcLm を印刷する。

● 手順1.で使用した印刷ジョブをダブルクリックする。

「ジョブの設定」画面が表示されます。

Roland VersaWorks					
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	ジョブ(l) プリンタ(P)	メディア(M) ヘルプ(H)			
				ジョブリスト Marina (1999)	
ステータス:印刷開始的可能	🔀 ジョブの設定 [mt.ps				x
					90
		(f)	m	10 110 1200 400 1700 900 1000 1200 1200 1800	191
	1000 HIX	□ ユーザー定義ロールメディア ▼	-		
	レイアウト	サイズの自動取得	4		
状況   ジョブ名	15	: 1600.00 - mm 長さ: 0.00 - mm	50		
日本明天態	品質	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	300		
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	100.00 ÷ N			
RUPAtes	MHOH ##	: 1299.98 🕂 mm 高さ: 600.07 🕂 mm	100	HAVING A NICE WINTER?	
	他の調整 □用	紙にフィットさせる	*		
状況  ジョブ名	STATE COLORIS	ia			
A入力 B入力	ファイル 横 形式	: 0.00 🕂 mm 縦: 0.00 🕂 mm	100		
🔁 mtps	+	紙の中心に含わせる			
	abcap: EDUB	(E	8		
			100		
	<b>1</b>	始: 1 马 終了: 1 马 / 1	6		
	制御	1915 : 400 - mm	1200		
		(除を反転する)			
	カット制御 印刷		8		
			130		
	ジョブ管理 		160		
	クリップと		8		
	分割		1100		
	バリアラル		1		Þ
				OK ##2/t	204

3

印刷品質と印刷モードを選択する。 Ω

ブレンド印刷にする場合

- 1 🔜 をクリックする。
- (2) [印刷品質]で「高品質」または「標準」を選択する。
- (3) [モード]で印刷モード「CMYKLcLmMt (v) onWhite」を選択する。

RDG\_MetallicSilver、RVW-MT-Bronze などのメタリックカラー、CMYKLcLm で指定されている部 分を印刷します。



レイヤー印刷にする場合

- 1 🔄 をクリックする。
- (2) [印刷品質]で「高品質(レイヤー)」または「標準(レイヤー)」を選択する。
- ③ [モード]で印刷モード「Mt -> CMYKLcLm (v)」を選択する。

RDG\_MetallicSilver、RVW-MT-Bronze などのメタリックカラー、CMYKLcLm で指定されている部 分を印刷します。

	レイアウト	透明一般[]	мт]	0
( <b>1</b> )		印刷品質:		(51分)
Y	跹	1	● 高品質(レイヤー) ○ 標準	(73分) (21分)
			◎ 標準(レイヤー)	(36分)
		解像度:	1720 x 1440 dni	
	色の調整	€-ド:	Mt -> CMYKLcLm(v)	- 3
			Mt -> CMYKLcLm(v) CMYKLcLm(v) -> Mt	

そのほかの制御は「メディアごとの推奨設定」を使用するように設定する。

1 🜆 をクリックする。

(2) [その他の制御]で「メディアごとの推奨設定を使用」を選択する。



4	印刷後にメデ	ィアを引	き戻さなし	いようし	こ設定する	0
---	--------	------	-------	------	-------	---

- 1 📐 をクリックする。
- (2) [印刷後に用紙を引き戻す]のチェックを外す。

品質	

- ❺ 〔OK〕をクリックして「ジョブの設定」画面を閉じる。
- 6 ジョブリストにある印刷ジョブを選択し、 7 をクリックする。

印刷を開始します。

	ファイル名
i	作成日時
	サイズ
9a7U2k	
	文書情報
	ファイルタイプ
🙆 mtps	パージ医症
	パージサイブ
	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
	1寸9末-項日
	验定性极
	ERAE IN FR
	用紙の種類
	印刷品質
	プリンタの色設定
	色の調整
	縮尺
	部数
	総タイル数
	マーク・情報印刷
	プリント領域
	印刷修金の処理
	消費インク量(推定

メモ

印刷後は、十分に乾燥させてください。また、ラミネート加工することを強くおすすめします。

#### メモ

続けてメタリックシルバーとホワイトとCMYKLcLmを使った別のデータを印刷する場合は、手順1-9 以降を繰り返してください。また、ジョブごとに細かな設定を変えたい場合は、「ジョブの設定」画面(ジョ ブリストにある印刷ジョブをダブルクリックすると表示)で行うと便利です。

# 引戻し印刷 (メタリックシルバー /CMYKLcLm →ホワイト)

ここではメタリックシルバー/ CMYKLcLm → ホワイトの順に印刷を行う方法を説明します。メタリック シルバーや CMYKLcLm インクで印刷し、一定の乾燥時間をとった後にメディアをいったん引戻してから ホワイトインクによる印刷を重ねます。

#### 重要

この印刷方法では、印刷面を汚さないためのいくつかの注意事項があります。P.6「「引戻し印刷」 を行う場合」を参照してください。



## メタリックシルバー/ CMYKLcLm →ホワイトの順に印刷するイメージ図

- 1. メタリックシルバー/ CMYKLcLm を印刷する。
- 印刷データを作成する。

☞ P. 10「印刷データの作成」

② A をダブルクリックする。

「A入力のプロパティ」画面が表示されます。



用紙の種類、印刷品質、印刷モードを選択する。

メタリックシルバー / CMYKLcLm をブレンド印刷にする場合

- 1 5 をクリックする。
- [用紙の種類]で「透明一般[MT]」または「xxx:透明フィルム糊付[MT]」など、「透明」と[MT]の両方が付いた名称を選択する。

使用するメディアに合わせて選択してください。「透明」と [MT] の両方が付いた名称を選択すると、 透明なメディアに対してメタリックシルバーインクを使用できる印刷モードを選択できます。

※ xxx は、「SP-CLT」など



③ [印刷品質]で「高品質」または「標準」を選択する。

④ [ モード ] で印刷モード「CMYKLcLmMt (v) underWhite」を選択する。

RDG\_MetallicSilver、RVW-MT-Bronze などのメタリックカラー、CMYKLcLm で指定されている部分を 印刷します。

※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。



メタリックシルバー / CMYKLcLm をレイヤー印刷にする場合

- 1 🔄 をクリックする。
- [用紙の種類]で「透明一般[MT]」または「xxx:透明フィルム糊付[MT]」など、「透明」と[MT]の両方が付いた名称を選択する。

使用するメディアに合わせて選択してください。「透明」と [MT] の両方が付いた名称を選択すると、 透明なメディアに対してメタリックシルバーインクを使用できる印刷モードを選択できます。

※ xxx は、「SP-CLT」など

	用紙の種類: 塩ビー般1 ▼ 印刷品質: ○ 高品質 ○ 福準 ○ 高速	
レイアウト しイアウト 品質 単位4 色の調整 予算	田紙の種類: (透明 一般 [MT] 塩ビ 一般1 [m] 塩ビ 一般1 [m] 塩ビ 一般2 [MT] 塩ビ 一般2 [m] 塩ビ 一般2 [m] 塩ビ 一般2 [m] 塩ビ 一般2 [m] 塩ビ ー般2 [m] 塩ビ ー般2 [m] 塩ビ ー般2 [m] 塩ビ ー般2 [m] 太明 一般 [MT] 「丁 #数2 [MT] 大丁 #	2)

③ [印刷品質]で「高品質」または「標準」を選択する。

④ [モード]で印刷モード「CMYKLcLm -> Mt (v)」を選択する。

RDG\_MetallicSilver、RVW-MT-Bronze などのメタリックカラー、CMYKLcLm で指定されている部分を 印刷します。

※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。



● メタリックシルバー / CMYKLcLm を印刷後の乾燥時間を設定する。

- 1 률 をクリックする。
- ② [その他の制御]で「推奨値以外に個別設定する」を選択する。
- ③ [乾燥時間]で「15分」を選択する。

補助乾燥装置(DU シリーズ)を使用する場合の目安です。



- **6** プリンターの動作を設定する。
  - 1 📐 をクリックする。
  - ② [動作モード]で「プリントのみ」を選択する。
  - ③ [印刷後に用紙を引き戻す]にチェックを入れる。



メモ

透明フィルムを使用して印刷面の反対側から見せたい場合は、P.30「メモ:透明フィルムを使用して 印刷面の反対側から見せたい場合」を参照してください。 「ジョブリスト」の「A入力」タブをクリックし、印刷データをA入力のジョブリストにドラッ グ&ドロップする。

RIP状態		
状況  ジョブ名	入力日 手	- I ·
ジョブリスト		<b>Ż</b>
📷 mtps	10,750,000	
		設済

ジョブリストにある印刷ジョブを選択し、 一般をクリックする。

印刷を開始します。印刷後、乾燥時間をとった後にメディアが引き戻されます。続けて、ホワイトの 部分の印刷を行います。

「米沢」 ジーブ之 二人 カロ絵	ファイル・名 作成日時 サイズ
ΞΞΞΫΙΖΗ           Αλ.71         Βλ.71           ΤΞ mtps	<b>文書情報</b> ファイルタイプ ページ数 ページサイズ 特殊項目
	<ul> <li>設定情報</li> <li>用紙の種類</li> <li>印刷品質</li> <li>ブリンタの色設定</li> <li>色の調整</li> </ul>
	縮尺 部数 総タイル数 マーク・情報紙印刷 プリント領域 印刷後の処理
	消費インク量(推定)

- 2. ホワイトインクのみを印刷する。
- **1** 手順 <u>1</u>. で使用した印刷ジョブをダブルクリックする。

「ジョブの設定」画面が表示されます。



- 2 印刷品質と印刷モードを選択する。
  - 1 🛃 をクリックする。
  - 2 [印刷品質]で「高品質」または「標準」を選択する。
  - ③ [モード]で印刷モード「White (v)」を選択する。

RDG\_WHITE だけを印刷します。

※ [モード]に表示される項目はご使用の機種によって異なります。



- そのほかの制御は「メディアごとの推奨設定」を使用するように設定する。
  - 1 🜆 をクリックする。
  - ② [その他の制御]で「メディアごとの推奨設定を使用」を選択する。





- 印刷後にメディアを引き戻さないように設定する。
  - 1 📐 をクリックする。
  - 印刷後に用紙を引き戻す]のチェックを外す。



- G 〔OK〕をクリックして「ジョブの設定」画面を閉じる。
- ジョブリストにある印刷ジョブを選択し、
  「
  、
  をクリックする。

印刷を開始します。



メモ

印刷後は、十分に乾燥させてください。また、ラミネート加工することを強くおすすめします。

#### メモ

続けてメタリックシルバーとホワイトとCMYKLcLmを使った別のデータを印刷する場合は、手順1.- 以降を繰り返してください。また、ジョブごとに細かな設定を変えたい場合は、「ジョブの設定」画面(ジョ ブリストにある印刷ジョブをダブルクリックすると表示)で行うと便利です。

※ ここでは、メタリックシルバー /CMYKLcLm →ホワイトの順に引き戻し印刷をするために必要な設 定だけを行いました。その他の設定については、VersaWorksのオンラインヘルプを参照してくだ さい。

# メタリックテクスチャ印刷とは

メタリックテクスチャ印刷とは、メタリックシルバーインクを使ったテクスチャパターンを表現する印刷 方法です。専用ライブラリ「Metallic Texture System Library」のテクスチャパターンを使って印刷データ を作成して出力します。

※ Adobe Illustrator で印刷データを作成する場合、CS 以降のバージョンで作成してください。Adobe Illustrator 10 より前のバージョンで印刷データを作成すると、テクスチャパターンをうまく印刷で きないことがあります。

# メタリックテクスチャのパターンを確認する

メタリックテクスチャの印刷見本となるチャートを印刷して、テクスチャパターンを確認します。チャー トを印刷することで「お使いのプリンター」と「お使いのメディア」で印刷できるメタリックテクスチャ のパターンを確認できます。このチャートからテクスチャパターンを選んで印刷データを作成すれば、意 図したパターンをほぼ正確に印刷できます(プリンターやメディアのコンディションによるわずかなパ ターンの差はあります)。

※ 実際に使用するものと同じメディアを使って印刷してください。

#### 手順

#### 🚺 🔜 をダブルクリックする。

「A入力のプロパティ」画面が表示されます。

※ メタリックテクスチャのチャート出力は A 入力のみです。



🛿 🔜 をクリックし、用紙の種類、印刷品質、印刷モードを選択する。

L./metalk	- 品質設定 用紙の種類:  塩ビー般1 [MT]	•
	印刷品質:  ・ 高品質  ( 高品質  ( 高品質  ( ポート  ・ 一 標準  ( 標準  ( 標準  ( 標準  ( 根準  ( 人ヤー)	

実際に使用するメディア(用紙)、印刷品質、印刷モードを選択してください。設定方法の詳細は、下 記を参照してください。

☞ P.22「メタリックシルバーのみで印刷する」

- ☞ P.24「ブレンド印刷(メタリックシルバー + CMYKLcLmLk)」
- ⑦ P.26「レイヤー印刷(メタリックシルバー→CMYKLcLmLk)」
- ☞ P.28「レイヤー印刷(CMYKLcLmLk → メタリックシルバー)」
- ⑦ P.35「ホワイトとメタリックシルバーと CMYKLcLm で印刷する」

#### メモ

メタリックテクスチャチャートの印刷では、[品質]の設定項目は[入力のプロパティ]画面の設定が 適用されます。ジョブリストに追加された後では、[ジョブの設定]画面で設定を変更できませんので、 必ず[入力のプロパティ]画面で[品質]の設定をしてから以下の操作をしてください。

- 🚯 メタリックテクスチャチャートの印刷ジョブをジョブリストに追加する。
  - メニューから [メディア] [Roland Metallic Texture System Library の印刷]の下にある [Chart]をクリックする。
     「以下の内容のジョブが印刷されます。続行しますか?」というメッセージが表示されます。表示 されているページサイズに対して、プリンターにセットされているメディアのサイズが十分かど

うか確認してください。 -

[OK] をクリックする。

テクスチャチャートがジョブリストに追加されます。

Roland VersaWorks		7
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジョブ(J) プリンタ(P)	メディア(M) へルプ(H)	RolandSystemColorLibraryの印刷
	メディアの管理(W)	以下の内容のジョブが印刷されます。
ステータス:印刷開始可能	Color Chart Type-1	統行しますか?
	Color Chart Type-2 Color Selector	
	Color Chips Roland Metallic Color System Libraryの印刷 Matallic Color Chart	
状況 ジョブ名 ニックネーム	Metallic Color Selector	ファイル名: Chart
DTD+F88	Roland Metallic Texture System Libraryの印刷 Chart	ページサイズ: 419.9 × 296.9 mm × 1 P
14/14/8		

メタリックテクスチャチャートが印刷されます。



用紙の種類、印刷品質、印刷モードによってテクスチャの色味や質感が変わります。目的とする表現 ができるように何度か試してください。

※ メタリックテクスチャのチャートは、テクスチャの下地に色が付いている部分があります。これは、 テクスチャのデザインがわかりやすいようにするためのものです。

# メタリックテクスチャを使ったデータを印刷する

メタリックテクスチャ印刷のための印刷データを作成します。

ここでは、印刷データを作成するアプリケーションは Adobe Illustrator CS6 を使用します。描画の方法や 各パレットの扱い方などの詳細は、Adobe Illustrator CS6 の取扱説明書またはオンラインヘルプ等をご覧 ください。バージョンの異なる Adobe Illustrator をご使用の場合は、以下の説明とは一部の操作が異なり ます。

- **】** 専用ライブラリを開く。
- スウォッチパレットのメニューから〔スウォッチライブラリを開く〕→〔その他のライブラリ〕 をクリックする。

※ スウォッチパレットは、メニューから〔ウィンドウ〕→〔スウォッチ〕を選択すると表示されます。

スウォッチ ブラン シンボル      マヨ     マ	新規スウォッチ(N) 新規カラーグループ(G) スウォッチを複製(D) スウォッチを結合(E) スウォッチを削除(T) カラーグループを解除(P)	お祝い アースカラー カラーブック・ カラー特性・ キッズ グラデーション・ コーポレート
	未使用項目を選択(U) オッチオフラーンマール・ 特色(C) スウォッチライブラリを聞く(Y) スウォッチライブラリを聞く(Y) スウォッチライブラリを聞く(Y) スウォッチライブラリを Illustrator として保存(B)	<u>システム (Macintosh)</u> <u></u>

- 専用ライブラリを開く。
  - 「コンピューター」→「ローカルディスク (C:)」→「Program Files」または「Program Files (x86)」
     →「Roland VersaWorks」または「Roland VersaWorks Dual」→「Swatch」→「Illustrator」の順にフォルダを開き、「Roland Metallic Texture System Library.ai」を選択する。
  - ※ お使いのコンピューターの設定によっては「.ai」が表示されていないことがあります。
  - ② [開く]をクリックする。

テクスチャパターンが入った専用ライブラリ「Roland Metallic Texture System Library」が開きます。

副号		le la	×		
🕞 🔵 🚽 « Roland VersaWorks 🖡 Swatch 🖡 Illustrator	- 49 Illustrator	の検索	2		
整理▼ 新しいフォルダー		H • 🔳	0		
名前 ^	更新日時	種類			
Roland Color System Library.ai	2006/12/11 17:13	AI ファイル			
Roland Grapac Bri-o-coat Library.ai	2012/10/15 12:59	AI ファイル			
Roland Metallic Color System Library	<b>.ai</b> 2012/10/15 12:59	AI ファイル			44 X
	012/10/15 12:59	AI ファイル	Polo	d Matallia Taytura Suatam Library	-=
Roland Metallic Texture System Libr	ary.ai 012/10/15 12:59	AI ファイル	Total	id Metallic Texture System Library	*=
B Paradate and a second s	012/10/15 12:59	AI ファイル	検索	:	
Roland VersaWorks.ai	2012/10/15 12:59	AI ファイル	a contra		
EXP			2	RTSL-MT-Glitter-010	<u>^</u>
A 44-947			8	RTSL-MT-Glitter-020	
a sinter-				RTSL-MT-Glitter-030	
4.00.000				RTSL-MT-Glitter-040	
📲 Hy milli (Marie) 🗸 K 🔤 👘				RTSL-MT-Glitter-050	•
ファイル名(N): Roland Metallic Texture System	Libro	<ul> <li>(*,*)</li> </ul>	- IA	4	×
North Picture System	(2)				
	開<(0)	Fヤンセ/			

図の画面が表示されたときは「OK」をクリックしてください。



#### メモ

手順2 で選択した「.ai」ファイルを下記のフォルダに保存すれば、Adobe Illustratorのライブラリに登録できます。登録すると、Adobe Illustratorを起動するたびにファイルを探す必要がなくなり、スウォッチパレットメニューから直接ライブラリを開けるようになります。

C:¥Program Files¥Adobe Hlustrator CS6¥Presets¥ (言語の短縮名称) ¥スウォッチ

- ※「C」はお使いのコンピューターのローカルディスクです。
- ※「言語の短縮名称」はお使いの言語によって異なります。
- ※ お使いの Illustrator のバージョンによっては、「¥Presets¥(言語の短縮名称)¥スウォッチ」が「¥ プリセット¥スウォッチ」の場合があります。
- 2. イラストにテクスチャパターンを指定して、出力する。

#### イラストを作成する。

イラストの描画は、必ず CMYK モードで行ってください。

Roland Metallic Texture System Library から「RTSL-MT-Standard-020」などのメタリックテク スチャパターンを指定する。

Illustrator 上では、データ上にテクスチャパター ン名称が表示されます。また、実際の印刷状態 よりも粗く表示されます。



🚯 VersaWorks でメタリックシルバーインクを出力できる設定をして印刷する。

メタリックシルバーインクを使用するには、VersaWorksの印刷モードで「CMYKLcLmLkMt」などを 選択する必要があります。設定方法の詳細は、「第2章 印刷編」を参照してください。

# より進んだ操作

# ジョブごとに印刷設定を行う

#### 操作方法

印刷を開始する前に印刷ジョブをダブルクリックする。

「ジョブの設定」画面が開きます。この画面でプリンターの動作設定や色の調整など、ジョブ特有の設 定を行います。



#### 解説

多くのジョブを連続して出力するとき、個別のジョブごとに印刷設定が異なる場合は面倒なものです。そ こで、印刷を開始する前にジョブごとの設定を「ジョブの設定」画面で行います。つまり、「入力のプロ パティ」で共通の基本設定を行い、ジョブごとの設定は「ジョブの設定」で行うという考え方です。「ジョ ブの設定」では既に「入力のプロパティ」で行われている設定が反映されていますので、色の調整などのジョ ブ特有の設定ができます。

3

# 特色版を生成する

VersaWorks 上で特色版 (ホワイト)を生成できます。Illustarator 上で特色版を設定したい場合は、P.10「印 刷データの作成」を参考にしてください。

※ この機能は VersaWorks Dual のみで使えます。

- 1. 特色版生成が可能なデータかどうかを確認する。
- 「ジョブリスト」から特色版を生成したいジョブを選択し、ダブルクリックする。
   [ジョブの設定] 画面が表示されます。
- 2 [特殊項目] に □ が表示されていないことを確認する。



- ・ [RDG\_WHITE] が使用されているベクター形式のデータ
- ラスター形式のデータ
- ・ バリアブルデータ印刷用の差し替えデータ
- 2. 特色版を生成する。

#### Example 2 Example

[品質設定]の[モード]で、使用する特色インクモードを選択します。 ☞ P. 19「印刷モードについて」

- 2 C をクリックする。
- (特色版を生成する)をオンにする。

[生成パターン]を選択します。

元画像	印字エリア	印字エリア外	画像全体
2	× •	<b>*</b>	
	オブジェクトの下に版 を生成します。	オブジェクトのない箇 所に版を生成します。	ジョブサイズ全体に版 を生成します。

🚺 「OK」をクリックする。

# 特色版の位置を補正する

下図のようにずれた特色版の印刷位置を補正します。



- **1**. テスト印刷をする。
- 「ジョブリスト」から位置補正したい印刷データを選択し、ダブルクリックする。
   [ジョブの設定] 画面が表示されます。
- 2 s をクリックする。
- 🚯 [品質設定]の[モード]で、使用する特色インクモードを選択する。

☞ P.19「印刷モードについて」

- ④ Compare Comparent Co
- ⑤ [特色版補正]の[特色]リストボックスから補正する特色インクを選ぶ。
- 🜈 [テスト印刷]をクリックする。

-特色版補正	
印刷モード:	一般
	標準 720 x 720 dpi White->CMYK(v)
特色:	<b>⊼</b> ,11,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,
位置補正	
水平:	0 ÷ 0.000 mm テストED刷
垂直:	0 ÷ 0.000 mm
	1 1

- - 簡易:位置ずれを大まかに調整する場合に選択します。
  - 詳細:位置ずれを細かく調整する場合に選択します。

テスト印刷	9					×
以下の 続行し	内容のジ: ますか?	ョブが	印刷さ	n a s	ŧ.	0K キャンセル
2004E 872	1997 第24の時日日 :0 	 ¤	ļ	ļļ	ļ	パターンの設定− ○ 簡易 (5単位)
4	42 +1		-	2	-4	● 詳細(1単位)
ファイ ページ	ル名: サイズ:	test; 104.9	oatter 1 x 42	n_pos .9 mm	ition_ ×1P	detail.ps

テストパターンが印刷されます。

## 2. 補正値を設定する。

#### ⑦ [水平] [垂直] の補正値を入力する。

印刷されたテストパターンから、A(基準線:黒線)とB(特色の線)とのずれが最も小さいものを選びます。テストパターンに記載されているC([水平][垂直]の補正値)を入力します。 ※ テストパターンの補正値はデータごとに異なります。補正値はデータごとに設定してください。





垂直方向の補正位置と印刷位置



🛿 [OK] をクリックする。

OK	1 +=++711
UK	49700

特色印刷データのサイズ調整が必要な場合は、続けて P.64「特色版のサイズを補正する」を行います。

# 特色版のサイズを補正する

下図のようにサイズがずれた特色版を調整します。サイズを補正する場合は、位置補正を先に行うことを おすすめします。



1. テスト印刷をする。

1メディア 2プロセスカラー

3 特色

- 「ジョブリスト」からサイズ補正をする印刷データを選択し、ダブルクリックする。
   [A (B) 入力のプロパティ] 画面が表示されます。
- 2 参クリックする。

[品質設定]の[モード]で、使用する特色インクモードを選択します。

[特色版補正]の[特色]リストボックスから補正する特色インクを選びます。

🚺 [テスト印刷]をクリックします。

特色:オ	107F		•	
位置補正				
水平:0	÷Г	0.000	mm	テスト印刷
垂直:0	Ξ±Γ	0.000	mm	
サイズ補正: 🛛	_ = :	0.000	mm	テスト印刷

- 「
   「パターンの設定」を選択し、[OK]をクリックする。
  - 簡易:位置ずれを大まかに調整する場合に選択します。
  - 詳細:位置ずれを細かく調整する場合に選択します。

テスト印刷	
以下の内容のジョブが印刷されます。 続行しますか?	0K キャンセル
	バターンの設定一 で 簡易(5単位) ・ 詳細(1単位)
レー ファイル名: testpattern_scale_detai ページサイズ: 106.0 x 25.0 mm x 1 P	l.ps

テストパターンが印刷されます。

3

# 2. 補正値を設定する。

#### ● 「サイズ」の補正値を入力する。

印刷されたテストパターンから、A(基準線:黒線)とB(特色の線)とのずれが最も小さいものを選びます。テストパターンに記載されているC([水平] [垂直]の補正値)を入力します。 ※テストパターンの補正値はデータごとに異なります。補正値はデータごとに設定してください。



ОК	キャンセル

# メンテナンス

# インク循環のメッセージ

本機では、インクの沈殿を防ぐためにホワイトとメタリックシルバーインクを定期的に循環させます。次のメッセージが表示されたら、表示が変わるまでお待ちください。 〔インク ジュンカン シテイマス〕

なお、上記のような自動メンテナンスを実施するために、次のことを守ってお使いください。

- メイン電源は常にオンにしておく。
- フロントカバーなどのカバー類を長時間開いたままにしない。
- ・ 各種メニューの設定が終わったらトップ画面に戻す。

# 色ムラやドット抜けが直らない場合は

ホワイトやメタリックシルバーインクは、長期間の放置などによってインクの吐出が不安定になる場合 (ドット抜けなど)があります。これは、ホワイトやメタリックシルバーインクは成分が沈殿しやすい性 質があるために、長期間放置すると沈殿し成分が固まるためです。このような場合は、お使いのプリンター のユーザーズマニュアルを参照して適切なクリーニングを実施してください。

クリーニングを実施してもドット抜けなどが直らない場合は、本機をお買い上げの販売店または当社コー ルセンターまでご連絡ください。

#